

# Evergreen NEWS

ニュースといえば時勢に旬な話題、時が過ぎれば価値のなくなるものも多いはず。でも、振り返ってみればスウェーデンハウスには、いまでも色褪せないニュースがたくさんあります。30周年の歴史を物語るEvergreen NEWSをご紹介します。

BACK TO >>>

2000

50年間無料定期検診システム  
「ヒューズドクトル50」開始

1984

1991

1999

2000

2004

## 時とともに 価値深まる家を。

2000年に全国紙の新聞に掲載された全面見開きカラー広告。住み継がれる家をハウスメーカーが見守り続けるという強いメッセージを込めた広告になりました。

### 日本初、50年間 無料定期検診への思い。

日頃から健康に気を配ることは大切です。健康診断を受け、もし病気が見つかったらすぐに治療する。それは建物も同じこと。建物の健康状態を定期的に確認していくことが、未長い安心と快適な暮らしにつながります。

2000年8月、スウェーデンハウスは日本初の50年間無料定期検診システム「ヒューズドクトル50」



を発表しました。このシステムは、

スウェーデンハウスがお住まいの

「主治医」となって定期的な検診

をし、メンテナンスのアドバイス

を実施するものです。2000年

4月より施行された「住宅の品質

確保の促進等に関する法律」によ

り、新築住宅の基本構造部分の保

証期間は10年と義務づけられまし

た。しかし私たちは、保証のみに

留めるのではなく、お客様ととも

に住まいを大事に長持ちさせるに

はどうすればよいかという発想か

ら「ヒューズドクトル50」をスター

トさせました。第一棟目のお宅も、

これからお引渡しするお宅も、ス

ウェーデンハウスの高い基本性能

は全て同じ。だからこそ、全棟の

情報をカルテとして蓄え、それが

一棟一棟のより良きメンテナンスの  
ご提案にもつながるのです。

業界の常識では考えられなかつ

た長期にわたる検診システムであ

るため、社内には慎重論もありま

した。しかしスウェーデンハウスが

それを実現する十分な性能を持っ

ていること、そしてその姿勢・取

り組みはお客様に必ずご理解いた

だけのものと考え、私たちは「や

るべき」と決断しました。「ヒュー

ズドクトル50」は、全てのオーナー

様が安心して快適な暮らしを楽し

んでいただく基盤となるもの。全

棟高性能保証表示システム「CQ

24+U」とともに、私たちスウェー

デンハウスがお客様とお約束する

大切な「二本柱」と言える存在なの

です。